

国連クメール・ルージュ特別法廷支援部 (UNAKRT) では、現在、転写：英語及び（または）フランス語 (Transcribers: English and/or French) を募集中です (応募〆切：2020年6月30日 (火) 23:59まで)。

国連クメール・ルージュ特別法廷は、カンボジアのクメール・ルージュ政権期において、カンボジア刑法、ジェノサイド条約上の犯罪や人道に対する罪等重大な罪を犯したクメール・ルージュ政権の上級指導者及び最も重大な責任を有する者を裁くため、国連とカンボジア政府の合意に基づき設立されました。

国際法廷での業務にご関心のある方は積極的にご応募ください。

ポスト：Transcribers: English and/or French

任地：遠隔 (在宅)

業務概要：

1. デジタル音声録音記録の見直し
2. 音声録音された法廷議事録の逐語的転写 (必要に応じ)
3. 記録案を受け取ってから72時間以内に、参考文献の引用を含むつづり、文法、句読点の修辭的編集

学歴：高等学校の卒業資格もしくは同等の学位。転写、法律、言語、文学、秘書分野における学位があればなお良い。

職歴：転写、校正、編集に関連する分野での5年以上の勤務経験が必須。コンピュータを使った勤務経験やマイクロソフトワードに関する知識があればなお良い。国際または国内法廷、法律問題を扱う国際機関または国際・国内機関における勤務経験が望ましい。

言語：クメール・ルージュ特別法廷での公用語はクメール語、英語及び仏語。英語転写のポストでは、文語及び口語英語の両方における流暢さ及びフランス語の知識も豊富であること、フランス語転写のポストでは、文語及び口語フランス語の両方における流暢さ及び英語の知識も豊富であることが必須。クメール語ができればなお良い。

応募の詳細は、以下の URL からご確認ください。

<http://unakrt-online.org/vacancies/transcribers-english-andor-french>